

2014年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題 (第1期募集)  
国際学専攻【一般選抜】

外国語科目 英 語 (5枚のうち / 枚目)

次の英文を読んで下記の問い合わせに答えなさい。

2014年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題 (第1期募集)  
国際学専攻【一般選抜】

外国語科目 英 語 (3枚のうち2枚目)

2014年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題（第1期募集）  
国際学専攻【一般選抜】

外国語科目 英 語 (3枚のうち3枚目)

From Winfried Fluck. "The Modernity of America and the Practice of Scholarship." in *Rethinking American History in a Global Age*. Edited by Thomas Bender. Berkley: University of California Press. 2002. 343-346.

問い合わせ。本文中で使用されている“professionalization”、“fragmentation”、“proliferation”という語を適切な日本語に訳し、それらの語を使って、本文の内容を1000字以内の日本語で要約しなさい。

2014年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題（第1期募集）  
国際学専攻【一般選抜】

専門科目 国際関係学 (1枚のうち1枚目)

以下の三問すべてに回答しなさい。

問1.

学術的な専門知識とは、どのような知識なのか。学術的でない一般知識とは、何が違うのか。国際関係学、あるいは社会科学に属する他の科目（たとえば政治学や地域研究）における実例に言及しながら説明しなさい。

問2.

上述した学術的な専門知識とは、何かの役に立つものなのか。たとえば政府が有効な政策を立案したり、個人や団体が適切な行動を決めたりするにあたり有用になるのか。あるいは、逆に、何の役にも立たないものなのか。実例に言及しながら自分の考えを説明しなさい。

問3.

以下の五つの用語から二つを選び、それぞれを英語で概説しなさい。

- Rationalism
- Constructivism
- National interests
- Power
- Human security

2014年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題（第1期募集）  
国際学専攻【一般選抜】

専門科目 日本語教育・日本語学

(2枚のうち1枚目)

I. 日本語教育学

1. 日本語母語話者と非母語話者が会話をする接觸場面の特徴について、場面を限定した上で多角的に論じてください。
2. 学習者の背景の異なりに応じた日本語教育を考える際、現状の日本語教育にはどのような課題があるのかということについて、具体的な事例を2つ挙げながら、自身のこれまでの経験と関係づけながら説明してください。
3. 次の5つの事項から4つを選択して、簡潔に説明してください。
  - (1) 取り出し授業
  - (2) 日本語学習とビリーフ
  - (3) 高度人材ポイント制
  - (4) バイリンガル教育
  - (5) リキャスト

2014年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題（第1期募集）  
国際学専攻【一般選抜】

専門科目 日本語教育学・日本語学

(2枚のうち2枚目)

## II. 日本語学

1. 国語教育（口語文法）と日本語教育（現代日本語学）における動詞の活用についての考え方の違いについて活用語幹の認定の仕方や活用表の示し方の違いを中心に取り上げながら、国語教育における口語文法の問題点について、知るところをできるだけ詳しく書いてください。
2. 地域在住外国人のための方言教材を作成するしたら、どのような点に留意して、どのような内容のものを作成すべきだと考えますか。自分の出身地の方言を例としてもよいので、あなたの考えをなるべく具体的に書いてください。
3. 次の5つの事項から4つを選択して説明してください。
  - (1) 共通語のアクセント規則
  - (2) 連濁
  - (3) 意味の棲み分け
  - (4) ヘボン式ローマ字と日本式ローマ字
  - (5) 社会方言